

# 監査報告書

令和6年5月27日

社会福祉法人まなの会  
理事長 稲見 直邦 様

監事 竹本 慎 

監事 大澤 正人 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## 監事監査補足意見（業務監査・会計監査）

定款は現社会福祉法に対応した定款と確認しました。

人事管理についてはコロナ禍にありながら、又近年の人材確保難の中、海外の人材5名に関しても離職もなく継続出来ているのは素晴らしいと思います。介護職員もギリギリではありますが、定数配置がなされています。人材難かと思いますが、現在取り組まれている労働条件、福利厚生改善に引き続き努めてください。

資産管理については、三木拠点の大規模な改修が終わったと思いますが、神戸拠点が続けて大きな改修箇所が出てくる可能性もあります。計画性を持って積み立てを行いながら行ってください。

会計管理については事業所毎に適切に経理処理されています。物価高騰等補助金も適正に申請されています。公益事業への社会福祉事業からの事業区分間の異動が数年前指摘されましたが、借入のし直し、公益事業の「特定施設入居者生活介護」の取得が出来たとのことで今後改善が見られていくと思いますので引き続き頑張ってください。

施設運営管理に関しては、入所者、家族、職員のメンタルケアにも注力されていることが伺えます。またクラスターを防ぐために理事長が陣頭指揮を執り、法人内が大きな被害を出さずに5類を迎えられたことは全事業所、職員さんの努力の賜物だと思います。改めて労って頂きたいと思いません。稼働率は全事業所更に目標到達できるよう尽力ください。

以上、補足意見として述べさせていただきます。